2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2022年8月12日

上場会社名 株式会社タカギセイコー

(役職名)

上場取引所

URL https://www.takagi-seiko.co.jp

コード番号 4242

(氏名) 高木 章裕

表 者 (役職名) 代表取締役社長 代

(氏名) 沖 孝則

(TEL) 0766-24-5522

四半期報告書提出予定日

問合せ先責任者

取締役管理本部長

2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無

: 無 四半期決算説明会開催の有無

: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	J益	経常利	J益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	11, 223	4. 5	594	△4. 4	693	4. 7	128	92. 7
2022年3月期第1四半期	10, 742	35. 6	622	_	662	_	66	-
(注)包括利益 2023年3月其	第1四半期	1, 299首	万円(33.1	%) 2022	年3月期第1	四半期	976百万円	 (- %)

潜在株式調整後 1株当たり 1株当たり 四半期純利益 四半期純利益 円 銭 銭 2023年3月期第1四半期 46.82 2022年3月期第1四半期 24. 40

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	38, 520	14, 786	27. 2
2022年3月期	38, 343	14, 015	25. 5
(参考) 自己資本 2023年31	日期第 1 四半期 10 45 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	9百万円 2022年:	3 月期 9 770百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末		第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年3月期	円	銭	円 銭 10.00	円銭	円 銭 10.00	円 銭 20,00
2023年3月期		_	10.00		10.00	20.00
2023年3月期(予想)			15. 00		15. 00	30.00

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期料		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23, 980	9. 6	460	△63.1	550	△55.5	△270	_	△98. 15
通期	48, 510	2. 5	2, 380	△10.2	2, 650	△0.8	970	△3.6	352. 60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一 社(社名) 、 除外 一 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	2, 793, 272株	2022年3月期	2, 793, 272株
2023年3月期1Q	42, 316株	2022年3月期	42, 316株
2023年3月期1Q	2, 750, 956株	2022年3月期1Q	2, 739, 378株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に	関する定性的情報
(1)経営成績に関	する説明
(2) 財政状態に関	する説明
(3) 連結業績予想	などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務	諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸	昔対照表4
(2) 四半期連結損	益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財	務諸表に関する注記事項
(継続企業の前	是に関する注記)
(連結財務諸表	作成のための基本となる重要な事項)
(株主資本の金	額に著しい変動があった場合の注記)
(四半期連結財	務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
(セグメント情	報等)9
(収益認識関係	1
(重要な後発事	象) ·······1:

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化するなか、ワクチン接種の拡大などにより経済活動の回復が期待されたものの、新たな変異株による感染拡大に加えて継続的な半導体不足等の影響により厳しい状況が続きました。中国におきましても、感染拡大対策として都市封鎖を実施したことによる経済への影響、半導体等の部品の不足による生産活動への影響など日本同様に厳しい状況となりました。一方、東南アジアでは新たな変異株の発生等による感染再拡大はあったものの、ワクチン接種の拡大など従来の感染対策が徹底されたことにより、市場環境は回復傾向となりました。

このような状況の中、当社グループは「国内収益基盤の強化」、「海外収益基盤の強化」、「事業運営基盤の強化」の3つの方針を柱とする事業施策を推進し、様々に変化する事業環境の中においても安定して継続的に事業展開できる企業を目指し事業活動を進めております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は11,223百万円(前年同四半期比4.5%増)となりました。損益面では、営業利益は594百万円(前年同四半期比4.4%減)、経常利益は693百万円(前年同四半期比4.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は128百万円(前年同四半期比92.7%増)となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

①日本

売上高につきましては、成形品事業の受注の減少及びその他事業に含まれていた高岡ホンダ自販株式会社を連結の 範囲から除外した影響等により、4,317百万円(前年同四半期比15.5%減)となりました。損益につきましては、減収 影響等により、営業損失は172百万円(前年同四半期は営業利益75百万円)となりました。

②中国

売上高につきましては、OA(その他)分野におけるノートパソコン用筐体部品の受注の減少があったものの、車両分野における受注の増加及び邦貨換算の効果等により、3,757百万円(前年同四半期比1.1%増)となりました。損益につきましては、製品構成の変動等により、営業利益は220百万円(前年同四半期比31.7%減)となりました。

③東南アジア

売上高につきましては、インドネシアにおける受注の増加及び邦貨換算の効果等により、3,149百万円(前年同四半期比64.4%増)となりました。損益につきましては、原価低減活動の成果及び製品構成の変動等により、営業利益は537百万円(前年同四半期比148.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、38,520百万円と、前連結会計年度に比べ、177百万円増加となりました。

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産合計は、20,335百万円となり、前連結会計年度末と比べ469百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加332百万円、棚卸資産の増加204百万円によります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産合計は、18,185百万円となり、前連結会計年度末と比べ291百万円減少しました。これは主に、リース資産(純額)の減少542百万円によります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債合計は、16,861百万円となり、前連結会計年度末と比べ45百万円減少しました。これは主に、賞与引当金の減少325百万円によります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債合計は、6,872百万円となり、前連結会計年度末と比べ548百万円減少しました。これは主に、長期借入金の減少558百万円によります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、14,786百万円となり、前連結会計年度末と比べ、770百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加101百万円、為替換算調整勘定の増加548百万円によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日付「2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しました、第2四半期(累計)及び通期の業績予想を変更しております。その詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 819	4, 15
受取手形	147	150
売掛金	8, 705	8, 37
電子記録債権	926	91
棚卸資産	4, 596	4, 80
未収入金	756	65
その他	913	1, 28
流動資産合計	19, 866	20, 33
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3, 145	3, 04
機械装置及び運搬具(純額)	3, 916	4, 34
土地	6, 400	5, 86
リース資産 (純額)	1,055	51
建設仮勘定	1, 131	1, 24
その他(純額)	1, 120	1, 30
有形固定資産合計	16, 769	16, 32
無形固定資産		
ソフトウエア	111	11
その他	120	12
無形固定資産合計	231	24
投資その他の資産		
投資有価証券	725	83
出資金	236	24
破産更生債権等	9	
繰延税金資産	157	14
その他	676	71
貸倒引当金	△328	△32
投資その他の資産合計	1, 475	1, 61
固定資産合計	18, 477	18, 18
資産合計	38, 343	38, 52

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 971	4, 130
電子記録債務	3, 539	3, 279
短期借入金	3, 373	3, 183
1年内返済予定の長期借入金	2, 157	1, 980
リース債務	413	32
未払金	821	950
未払法人税等	356	51:
契約負債	302	633
役員賞与引当金	26	_
賞与引当金	597	27
関係会社株式交換損失引当金	157	_
その他	1, 189	1, 598
流動負債合計	16, 906	16, 86
固定負債		
長期借入金	3, 351	2, 79
リース債務	172	15
繰延税金負債	343	41
役員退職慰労引当金	6	
退職給付に係る負債	3, 406	3, 36
その他	140	14
固定負債合計	7, 420	6, 87
負債合計	24, 327	23, 73
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 139	2, 13
資本剰余金	1, 858	1, 85
利益剰余金	5, 383	5, 48
自己株式	△55	△5
株主資本合計	9, 326	9, 42
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△80	$\triangle 2$
繰延ヘッジ損益	$\triangle 0$	$\triangle 1$
為替換算調整勘定	459	1,00
退職給付に係る調整累計額	65	6
その他の包括利益累計額合計	443	1,03
非支配株主持分	4, 245	4, 32
純資産合計	14, 015	14, 78
負債純資産合計	38, 343	38, 520

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日
	至 2021年4月1日	至 2022年4月1日
売上高	10, 742	11, 223
売上原価	8, 863	9, 416
売上総利益	1,878	1,807
販売費及び一般管理費	1, 256	1, 212
営業利益	622	594
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	14	14
為替差益	21	57
作業屑売却収入	24	18
助成金収入	30	49
その他	9	10
営業外収益合計	107	160
営業外費用		
支払利息	49	40
持分法による投資損失	14	7
その他	3	13
営業外費用合計	67	61
経常利益	662	693
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	1	
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	0	_
固定資産除却損	0	1
投資有価証券評価損	245	_
特別損失合計	245	1
税金等調整前四半期純利益	417	692
法人税等	182	257
四半期純利益	235	435
非支配株主に帰属する四半期純利益	168	306
親会社株主に帰属する四半期純利益	66	128

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日
	至 2021年6月30日)	至 2022年6月30日)
四半期純利益	235	435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187	53
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1$	$\triangle 17$
為替換算調整勘定	538	807
退職給付に係る調整額	2	4
持分法適用会社に対する持分相当額	13	15
その他の包括利益合計	741	863
四半期包括利益	976	1, 299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	627	716
非支配株主に係る四半期包括利益	348	582

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

連結子会社の数 8社

連結子会社であった高岡ホンダ自販株式会社は、株式会社ホンダ自販タナカを存続会社とする吸収合併により消滅 したため、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲より除外しております。

なお、同社は特定子会社ではないため、特定子会社の異動には該当しておりません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法等によっております。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		(平広・日ガロ)		
	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	5, 110	3, 716	1,915	10, 742
セグメント間の内部売上高 又は振替高	120	6	0	127
前山	5, 230	3, 722	1, 915	10, 869
セグメント利益	75	322	216	615

- 注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。
 - 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 - (1)中国…中華人民共和国、香港
 - (2) 東南アジア…インドネシア、タイ
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

	(平匹:日乃17/
利益	金額
報告セグメント計	615
セグメント間取引消去	7
四半期連結損益計算書の営業利益	622

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		↑ = 1		
	日本	中国	東南アジア	合計
売上高				
外部顧客への売上高	4, 317	3, 757	3, 149	11, 223
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109	36	0	146
計	4, 426	3, 793	3, 149	11, 370
セグメント利益又は損失 (損失は△)	△172	220	537	585

- 注) 1. 国又は地域は、地理的近接度によっております。
 - 2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域
 - (1)中国…中華人民共和国、香港
 - (2) 東南アジア…インドネシア、タイ
- 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	585
セグメント間取引消去	9
四半期連結損益計算書の営業利益	594

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	東南アジア	合計
成形品事業車両分野	3, 893	2, 184	1, 915	7, 993
成形品事業 O A (その他) 分野	538	1, 531	_	2,070
成形品事業計	4, 432	3, 716	1, 915	10, 063
その他事業	678	_	_	678
外部顧客への売上高	5, 110	3, 716	1, 915	10, 742

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			
	日本	中国	東南アジア	合計
成形品事業車両分野	3, 742	2, 519	3, 149	9, 411
成形品事業〇A(その他)分野	339	1, 237	_	1, 577
その他事業	222	_	_	222
顧客との契約から生じる収益	4, 304	3, 757	3, 149	11, 211
その他の収益	12	_	_	12
外部顧客への売上高	4, 317	3, 757	3, 149	11, 223

(重要な後発事象)

該当事項はありません。